

平成 30 年 5 月 2 日

日本学習社会学会会員 皆様

第 15 回大会実行委員会
実行委員長 柏木 智子

日本学習社会学会第 15 回大会のご案内 及び自由研究発表の募集要項

会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、日本学習社会学会第 15 回大会を立命館大学（衣笠キャンパス）で、平成 30 年 9 月 1 日（土）～9 月 2 日（日）に開催させていただくことになりました。

立命館大学の衣笠キャンパスは、京都市の西北に位置します。金閣寺、龍安寺、仁和寺、等持院、平野神社、北野天満宮などの名所に囲まれ、少しバスにゆられますと、二条城や京都御所にたどり着きます。歴史あるすばらしい遺産に囲まれた立命館大学は、積極的に地域と連携し、京都の文化や芸術を継承しつつ、未来に向けてのまちづくり活動や教育活動に励んでいます。おごそかな歴史と躍動感ある未来の融合する立命館大学へ是非お越しく下さい。

公開シンポジウムは、「困難を抱える子どもへの包括的ケアの実現と課題～今、改めて学校の役割を問う～」というテーマで、さまざまな困難を抱える子どもへの包括的ケアを可能とする地域づくりとその課題について考えます（別紙「日本学習社会学会第 15 回大会のご案内」参照）。生きづらさを抱える子ども達と日々向き合い、子ども達への支援活動を精力的になさっている方々をご登壇くださいます。すべての子どもが「生まれてきてよかった、生きていてよかった」と思える社会をどうつくっていけばいいのか、みなさまと議論してまいりたいと考えております。

課題研究としては、「学習都市の可能性」、「高等教育における国際化の課題」という二つのテーマを設定します。

参加される皆さまにとって、多くの成果が得られる大会となるよう尽力する所存です。大会実行委員会一同、皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

「自由研究発表の募集要項」を同封しています。**発表申し込みの締め切りは 6 月 22 日（金）（必着）**です。多くの会員のご発表を期待申し上げます。